# 市史だより

第 295 号
令和 5 年 10 月 1 日
小松市史担当

文化たけなわの季節がやって来ました。いよいよ今月 14 日より「**いしかわ百万石文化祭 2023**」（第 38 回国民文化祭・第 23 回全国障害者芸術・文化祭）が，来月 26 日までの 44 日間に亘って開催されます。石川ならではの文化資源を活用したイベントや文化団体による 27 の全国大会など，県内全市町で約 150 の多彩な文化イベントが繰り広げられます。小松では，今年が，加賀国が誕生してから 1200 年を迎える節目の年でもあることから，「**加賀立国 1200 年祭**」を催します。**全国国府サミット**を始め，古代ロマンあふれる歴史物語の世界を体験・体感できるイベントが盛沢山に展開されます。県民総参加によって交流の場を広げていただければと思います。

## 『新修 小松市史 通史編Ⅱ』見どころ

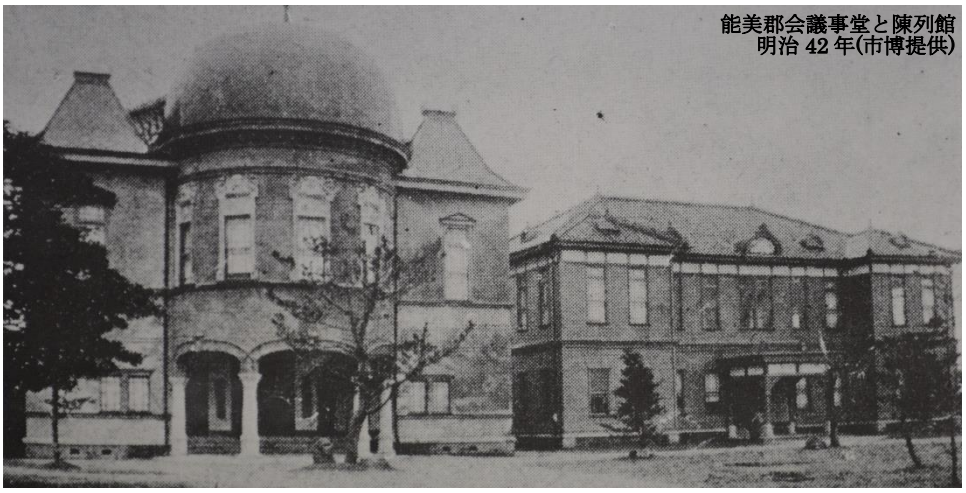
西南戦争戦没者供養塔(鵜川町)

近現代史の構成は，**小松特有の状況**を重視し，**知られていなかった史実**を明らかにしていくことを主眼に進めて行った。

多くの自治体史は，近現代史の始まりを廃藩置県からとするが，当地域の人々が戊辰戦争に関わっていたり(左写真)，明治維新後のいろいろな分野で活躍していることから，『通史編Ⅱ』は**幕末期から始めた**。

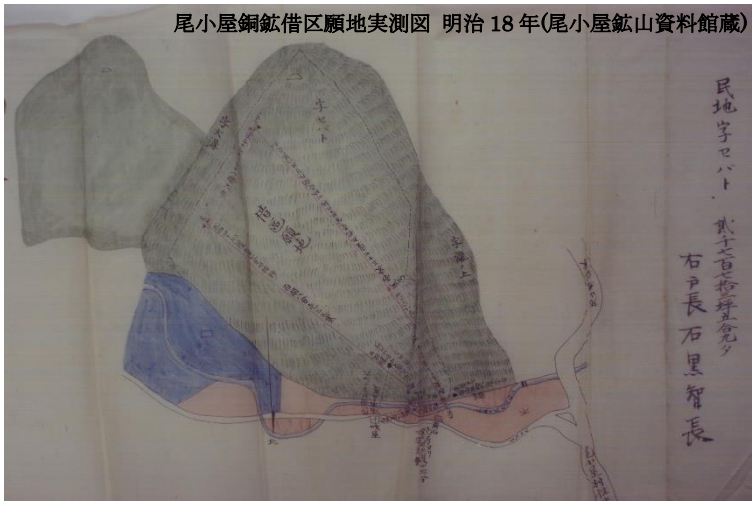
また，この市域は，小松町を含め，周辺農村部の**行政文書**が残っており，今までの史実内容を見返すことができ，史実内容の訂正がいくつか有った。

新たな史実の発見もあり，今まで自由民権運動というのは，金沢の士族民権，奥能登の豪農民権で知られるが，小松でも，改進党の大物がやって来て，集会をしているのが明らかになった。


能美郡会議事堂と陳列館
明治 42 年(市博提供)

市制施行(1940 年)から戦争末期の議事録を見ることができ，防衛費に多大な予算を掛けていることを突き止めた。この地域に海軍飛行場ができ，防衛のため，費用を掛けて防空壕をつくっている。

小松の産業もまた地域性に富み，中でも特徴的な産業を取り上げた。

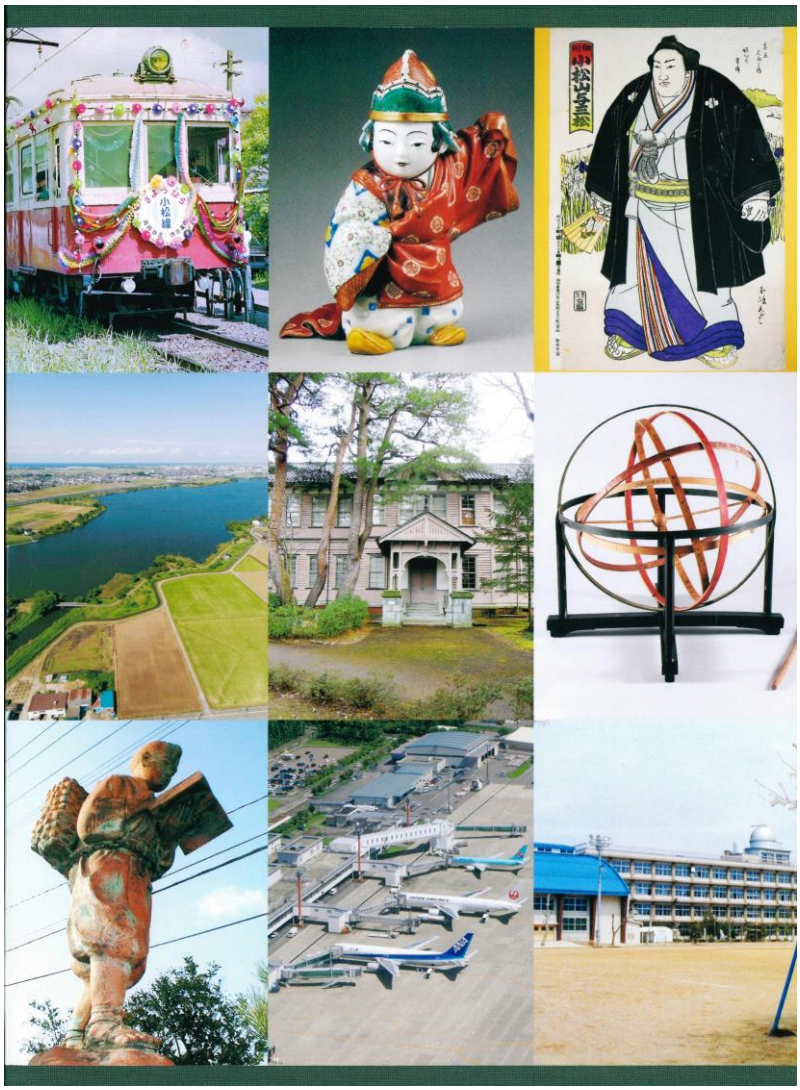

尾小屋銅鉱借区願地実測図 明治 18 年(尾小屋鉱山資料館蔵)

戦前の重要な産業の一つ，鉱山業。中でも，尾小屋鉱山は横山家の経営により全国でも屈指の生産高を誇った。その資料が，横山本家から当市に寄贈され(写真左)，経営は隆興氏の分家ばかりでなく，本家も明治期，10 年近く指揮を執っていたことがわかった。

繊維業も主幹産業で，元は紋織が盛んだったが，昭和に入って人絹となった。ピークは昭和 10 年代にあるが，意外と高度成長期末期にもあり，その後も緩やかに減退はするが，現在も脈々と続いている。

1～3 章を述べたが，4 章以降は次号で紹介する。

# 『新修 小松市史 通史編Ⅱ』アピール画像



『新修 小松市史 通史編』の箱表紙はこれまで発刊された『資料編』18 巻の箱表紙やチラシ，口絵等を飾った，その巻をアピールする資料で構成されています。

さて，読者の皆さんは，この画像がどの巻の，どの場所で掲載されたか，またどのような資料だったのか，お分かりになるでしょうか。

今回は『通史編Ⅱ』の表表紙から，次号には，裏表紙をご紹介します。(左上から右へ紹介)

**北陸鉄道小松線さよなら電車** 『18 近現代』
昭和 61 年 5 月北鉄小松線廃線，最後の運行

**枡徳田八十吉作「萬歳楽置物」** 『12 美術工芸』
昭和天皇御大典時に選ばれ，献上した記念品

**明治期の大相撲力士小松山錦絵** 『18 近現代』
当時の横綱小錦を破り，数々の名勝負を残す

**木場潟空撮** 『18 近現代』
潟に沿って北陸新幹線が走る，間もなく開業

**石川県立小松高等学校記念館** 『15 建築』
明治期の本校校舎，東南アジアの植民地様式

**大杉町円光寺使用 渾天儀** 『16 教育』
新しいもの好きの住職がいち早く求めた教材

**二宮金次郎像(第一小学校)** 『16 教育』
戦争時に金属類回収のため陶製で造られた像

**小松空港** 『18 近現代』
小松飛行場から空の玄関口「小松空港」に発展

**ﾌﾟﾗﾈﾀﾘｳﾑのある校舎(芦城小学校)** 『16 教育』
屋上にプラネタリウムが建つ市内唯一の学校

**『新修 小松市史 通史編Ⅰ・Ⅱ』**
仕　様：B5 版 上製本 布装丁 貼ケース入り
価　格：5,400 円〈税込〉(来年 1 月より定価 7,000 円)
販売所：市史担当事務局・うつのみや城南店・明文堂書店

## ＜10月のカレンダー＞ 開室時間 10:00～17:00(火～金)/9:00～17:00(土)

| 日曜日 | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 | 11/1 | 11/2 | 11/3 | 11/4 |

＊ は市史担当の事務局は閉室しています。10/5 までは図書館の蔵書点検に合わせて休室となります。


小松市史担当（小松市立図書館 2 階）
・住所　〒923-0903　小松市丸の内公園町 19　芦城公園内
・TEL　0761(24)5315　・FAX　0761(22)9763
・E-mail　hensansitu@city.komatsu.lg.jp
・URL　https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/toshokan/shishihensan/index.html